

第31回

公会計監査機関意見交換会議

データの利活用による検査・監査・評価の改善

開催日 令和元年8月23日(金)
会場 日本消防会館
(ニッショーホール)

会計検査院

開催の趣旨

公会計監査に関する機関の関係者が一堂に会して、公会計監査の現状、効果的な監査活動の在り方等について公開討議を行ったり、意見交換を行ったりすることにより、監査機関相互の連携を強化し、検査・監査・評価活動の一層の充実に資することを目的として意見交換会議を開催するものです。

プログラム

| 構成 | 時間 | 内容 |
|--------------------------------------|---|---|
| 主催者挨拶 | 13:00~13:05 | 会計検査院長 |
| 基調講演 | 13:05~13:55 | 「エビデンスを重視した政策立案が目指すものは何か」 講演者：大橋 弘 (東京大学公共政策大学院副院長、大学院経済学研究科教授) |
| パネルディスカッション プレゼンテーション 休憩 討議 | 14:00~14:55 14:55~15:15 15:15~16:00 | 「データの利活用による検査・監査・評価の改善」 |

基調講演

「エビデンスを重視した政策立案が目指すものは何か」

大橋 弘 先生のプロフィール

- ・ 2000年 ノースウェスタン大学経済学博士取得
ブリティッシュ・コロンビア大学 経営・商学部助教授
- ・ 2003年 東京大学大学院経済学研究科 助教授
- ・ 2007年 同 准教授
- ・ 2012年 同 教授（現在に至る）
- ・ 2018年 同 公共政策大学院 副院長 教授（現在に至る）

EBPM推進委員会有識者委員、教育再生実行会議有識者委員、革新的事業活動評価委員会委員など。

主な著書等として

- 『プロダクト・イノベーションの経済分析』（東京大学出版会、2014年）
- 『経済学は何をすべきか』（共著、日本経済新聞社、2014年）
- 『モバイル産業論』（共著、東京大学出版会、2010年）他

賞与等

- 円城寺次郎賞（日本経済研究センター、2012年）
- 石川賞（日本経済学会、2014年）受賞

パネルディスカッションの概要

データの利活用による検査・監査・評価の改善

近年、ビッグデータの利活用を始めとして、社会におけるデータの利活用への関心は高まっており、平成28年には官民データ活用推進基本法（平成28年法律第103号）が施行され、官民データの適正かつ効果的な活用の推進が図られるなどしている。

国の取組を見ると、政府全体でEBPM（証拠に基づく政策立案）が推進されており、統計等のデータを基に政策の企画立案過程を変革する取組が開始されている。また、地方公共団体では、統一的な基準により整備した地方公会計に係る財務書類等の活用方策の検討が進められ、独立行政法人においても、財務報告のより一層の活用に向けた取組が進められている。

このように、各分野でデータを基にした業務の改善が図られている中、検査・監査・評価の分野においてもデータを有効活用して、その内容の改善を図るとともに、検査・監査・評価対象の事業の改善に結びつけていく必要がある。

そこで、公会計の検査・監査・評価に携わる各機関が、データをどのように検査等の現場で利活用しているか、また今後どのように利活用すべきかなどの点について議論する。

（パネリスト）

| | |
|-------|-------------------------|
| 砂山 裕 | （総務省行政評価局 行政相談企画課長） |
| 野上 智行 | （国立大学法人等監事協議会会長、広島大学監事） |
| 山下 二郎 | （大阪市行政委員会 事務局長） |
| 結城 秀彦 | （日本公認会計士協会 理事） |
| 篠原 栄作 | （会計検査院 事務総長官房 総括審議官） |

（司 会）

川邊 桂太（会計検査院 事務総長官房 能力開発官付公会計監査連携室長）

★ 出席予定団体等 ★

- ・各府省の監査・行政評価担当部局
 - ・地方公共団体の監査担当部局
 - ・独立行政法人、国立大学法人の監査担当部局
 - ・日本公認会計士協会
 - ・日本内部監査協会
 - ・日本監査役協会
 - ・会計検査院
- など(約740名)

★ 参 加 料 ★ 無 料

★ 日本公認会計士協会CPE認定研修 ★

本会議は、日本公認会計士協会の継続的専門研修制度に関する細則第4条第2項及びCPE認定研修に関する内規に定めるCPE認定研修として承認いただいております。本会議における取得単位は、3単位となります。

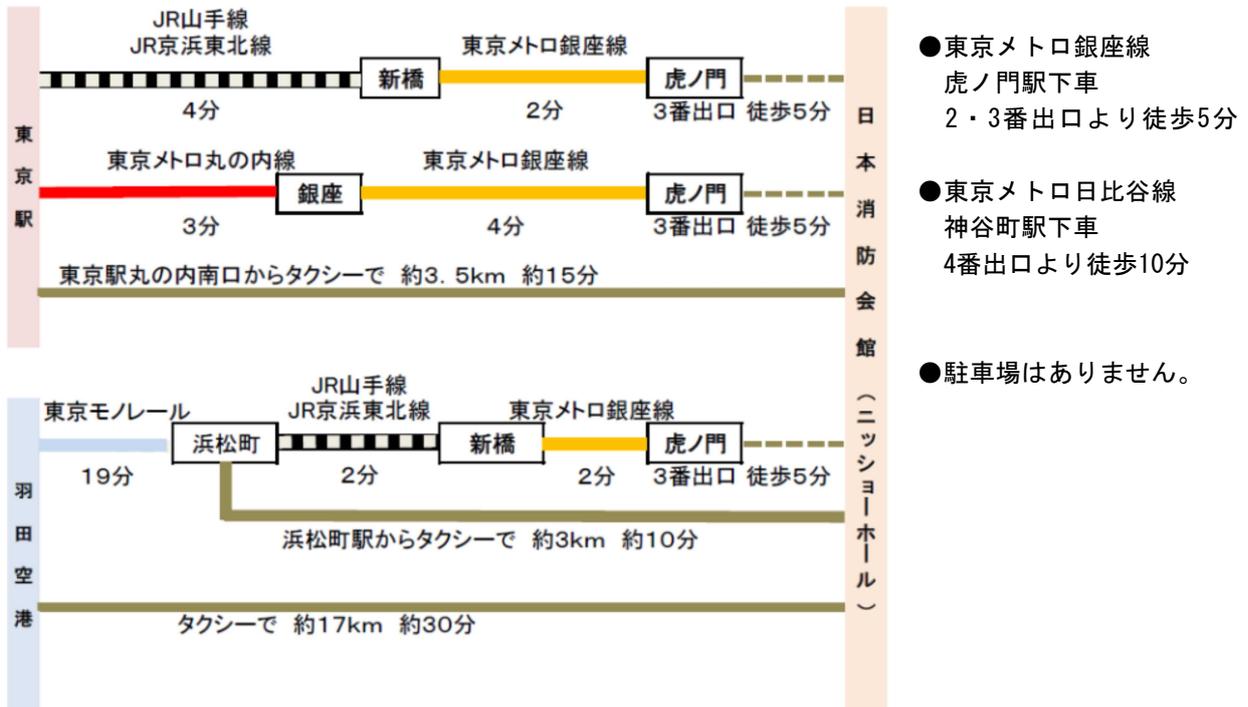
★ CIA(公認内部監査人)資格CPE認定単位 ★

本会議は、CIA(公認内部監査人)資格に関する継続的専門能力開発制度(CPE)ガイドラインに定めるCPE認定活動に該当することを一般社団法人日本内部監査協会に確認いただいております。

本会議における取得単位は、3単位となります。



アクセス (交通機関)



- 東京メトロ銀座線
虎ノ門駅下車
2・3番出口より徒歩5分
- 東京メトロ日比谷線
神谷町駅下車
4番出口より徒歩10分
- 駐車場はありません。

(問合せ先) 会計検査院 事務総長官房 能力開発官付 公会計監査連携室
 TEL 03-3581-8450 (直通) FAX 03-3581-9043
 E-mail : ikenkoukan@jbaudit.go.jp